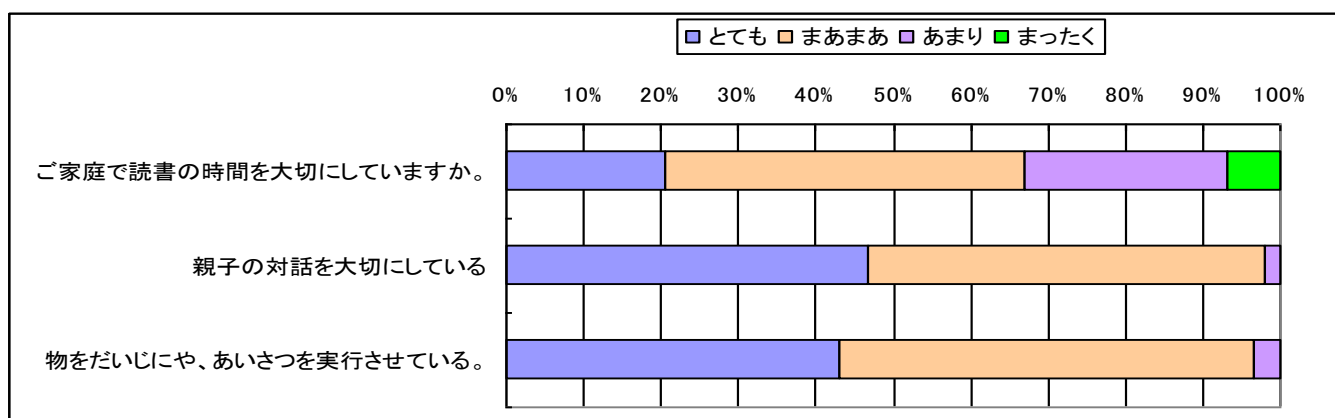
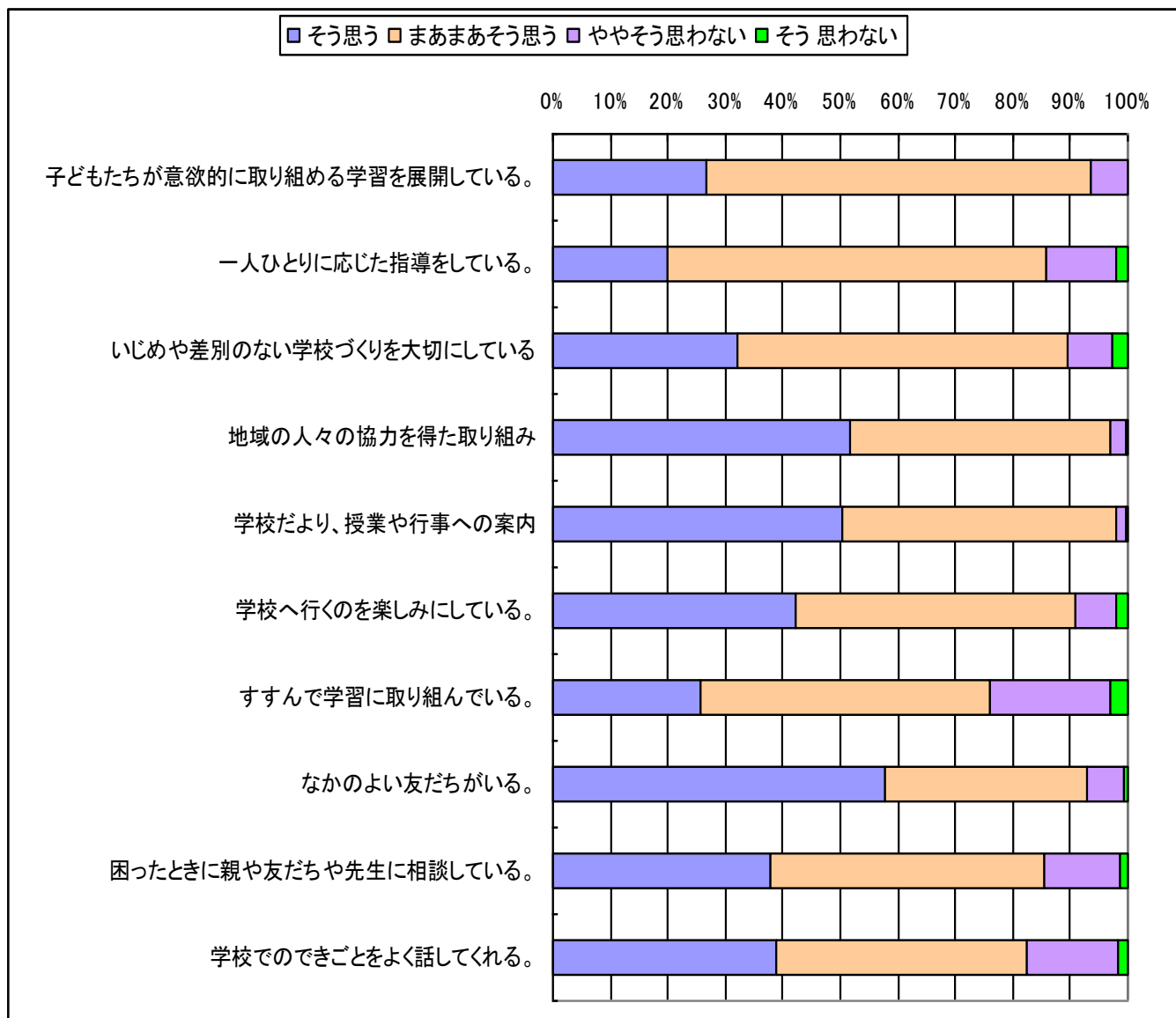


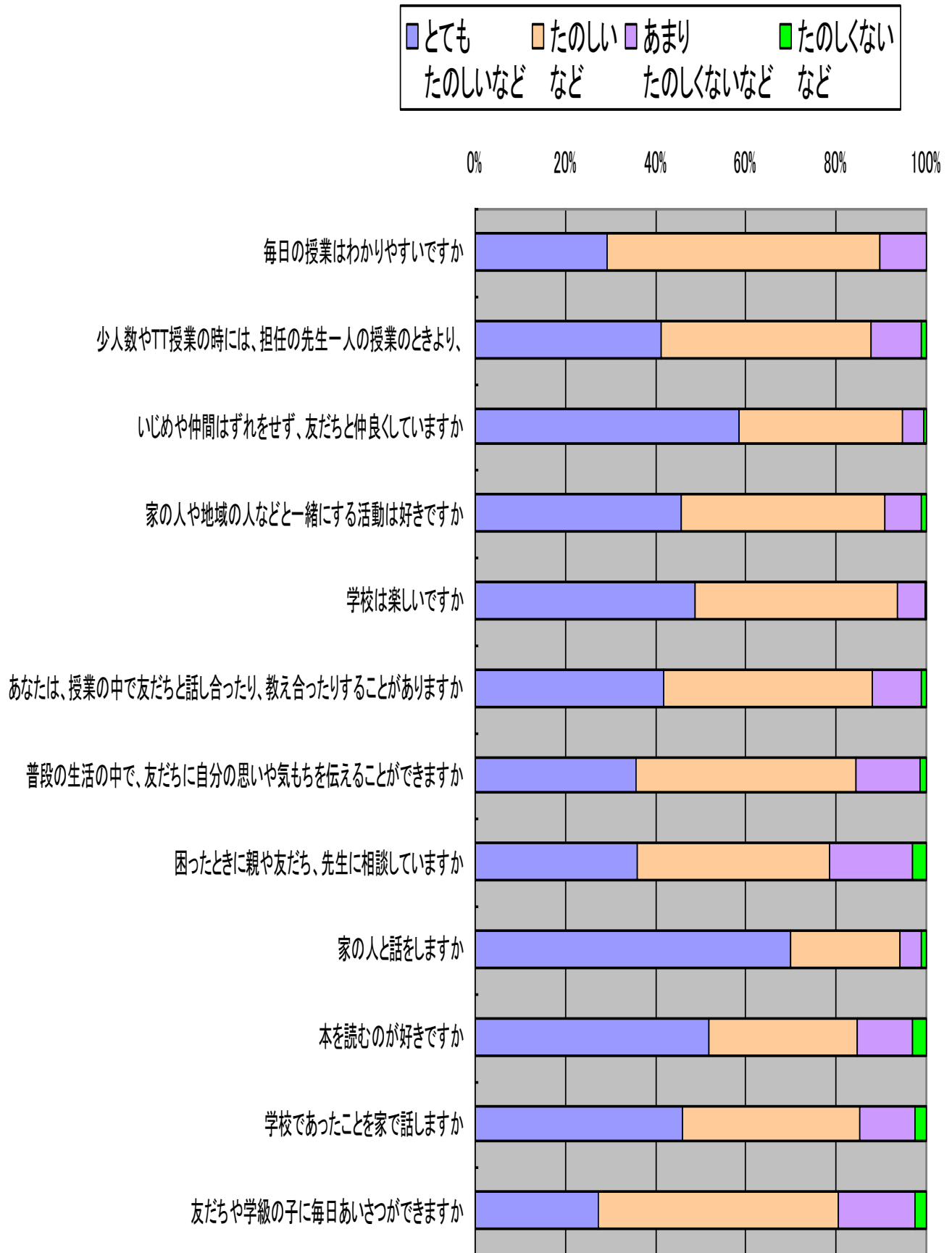
平成24年度 保護者対象「学校教育アンケート」の集計結果

11月に行いました「学校教育活動に関するアンケート」では、88%の保護者の皆様から回答をいただきました。その結果を報告させていただきます。



児童対象「学校生活アンケート」の集計結果

11月に「学校生活アンケート」を実施しました。その結果は次の通りです。



保護者・児童とも、ほとんどの項目が80%~90%を超える肯定的な回答でした。

保護者アンケートの「すすんで学習に取り組んでいる」と「ご家庭で読書の時間を大切にしていますか」の項目は80%を下回る数値でした。学校としましても、この2点につきましては、大切にしたいと考えています。



「家庭学習」につきましては、家庭で学習に取り組む時間のめやすを保護者の皆様や子どもたちにお伝えし、家庭学習の充実を図るように宿題の内容や調べ学習・自主学習を進めるように指導しています。来年度からお示しすることになりますが、「家庭学習のてびき」の作成を考えています。

「読書」につきましては、アンケートからもお分かりのように子どもたちは本を読むのが好きな子が85%ありますが、家庭では読書が少ないということで、学校で借りた本を家庭に持ち帰らせる指導を始めました。あるクラスではこのことにより、家庭での読書が充実している成果も出てきています。

児童アンケートでは、「困ったときに親や友だち、先生に相談している」が80%を切っています。また、あいさつもやや弱いように感じます。全体的に子どもたちの傾向として「気持ちを伝え合うところが弱い」「楽しいことは話せる雰囲気はあっても、困ったことを伝えることがややできにくい」ように感じます。これらのことやあいさつのことを今後の課題としてしっかりととらえていきたいと考えています。いじめを許さない学級づくりや人間関係を育てる話し合い活動を進めていきたいとも考えています。あいさつについては、教師から積極的にあいさつをしたり、学校全体の取り組みとして考えたりしていきます。

《保護者のみなさんから寄せられた自由記述》

- のんびり、ゆっくり理解するタイプなので、繰り返し教えてほしい
- 学校の様子を話してくれないので、学級通信などで伝えてほしい
- 英語の教育にも、もっと力を入れてほしい（低学年）
- 人権の授業が良かった
- 少人数授業を増やしてほしい

上記のことは一部ですが、授業に関するご意見が多くありました。改善点を明確に持ち、学力向上に努めていきます。

外国語活動については、5・6年生は週1時間授業をしていますが、1・2年生は年間3時間、3・4年生は年間5時間を実施しています。すべて授業外として実施しています。

少人数やTTは主に算数で実施しています。今後も少人数は算数を中心に進めていきます。

学習や生活全般につきましては、今後も全職員で全力で当たっていきますので、ご協力も含めよろしくお願い致します。

